

## 鳥取大学動物実験報告書(年次報告書記入例)

申請内容への連絡先	氏名	連絡先電話番号	Email		部局名	
	鳥取 太郎	准教授	△△△△@tottori-u.ac.jp		□□学部 □□学科 □□講座 □□分野	
(補足説明: 申請内容について事務局から連絡させて頂く場合があります。実験の責任者と異なっていてもかまいません。)						
(自動入力) 報告の内容	当報告書が対象としている年度 2020年度(2年目)      報告の種類 <input checked="" type="radio"/> 年次報告 <input type="radio"/> 終了報告					
(自動入力) 動物実験責任者	氏名	職名	内線	e-mail	部局名	
	鳥取 太郎	准教授	◇◇◇◇	△△△△@tottori-u.ac.jp	□□学部 □□学科 □□講座 □□分野	
(自動入力) 研究課題	発生工学的技術を用いた研究用動物資源の系統保存、および生体作出					
(自動入力) 承認番号	〇〇-Y/T-〇〇					
(自動入力) 動物実験実施予定期間	2019/04/01 ~ 2022/03/31					
(自動入力) 飼養保管施設 及び 実験室	飼養保管施設			実験室		
	名称	先進医療研究センター・動物実験施設		名称	先進医療研究センター・動物実験施設	
	施設承認番号	18Y-F-1		施設承認番号	18Y-F-1	
	飼育室番号	417号室		実験室番号	412号室	
(自動入力) 使用動物	動物種	系統	性別	匹数	微生物学的品質	入手先(導入機関名)
	マウス	ICR	メス	120	SPF	日本SLC
	マウス	当該疾患 モデルマウス	オス	120	SPF	当該研究室
	マウス	C57BL/6	メス	400	SPF	日本SLC
(自動入力) 想定される苦痛の 카테고리	<input type="checkbox"/> B. 脊椎動物を用い、動物に対してほとんどあるいはまったく不快感を与えないと思われる実験 <input checked="" type="checkbox"/> C. 脊椎動物を用い、動物に対して軽度のストレスまたは痛み(短時間持続するもの)を伴うと思われる実験 <input type="checkbox"/> D. 脊椎動物を用い、回避できない重度のストレスまたは痛み(長時間持続するもの)を伴うと思われる実験 <span style="color: red;">このカテゴリーを選択した場合には、代替法ではなく実験動物を用いなければ科学的目標を達成できない理由を研究目的とその意義欄に記載して下さい。</span> <input type="checkbox"/> E. 無麻酔下の脊椎動物に、耐えうる限界に近いまたはそれ以上の痛みを与えられると思われる実験					

## 動物実験実施状況の検証

	動物種	系統	性別	計画匹数	今年度使用匹数	延べ使用匹数
動物の使用実数	マウス	ICR	メス	120	369	(年次報告では記入不要)
	マウス	当該疾患 モデルマウス	オス	120	0	(年次報告では記入不要)
	マウス	C57BL/6	メス	400	70	(年次報告では記入不要)
	マウス	C57BL/6	オス	0	15	(年次報告では記入不要)
	マウス	ICR	オス	0	66	(年次報告では記入不要)
	マウス	BDF1	メス	0	98	(年次報告では記入不要)
	マウス	CBA/N	オス	0	6	(年次報告では記入不要)

3R	<b>動物の選択</b> 使用した動物種は適正であり、かつ適正に用いたか。 <input checked="" type="radio"/> 適 <input type="radio"/> 不適 計画に予定していた系統以外のマウスを用いたが、本実験目的である研究用動物資源の系統保存、および生体作出を果たす目的に即した追加であり、動物の選択は適していると判断した。
	<b>動物数の削減</b> 使用動物数(実験使用数及び繁殖数)の削減に努めたか。 <input checked="" type="radio"/> 適 <input type="radio"/> 不適 計画に則して、動物数を削減しながら実験を行った。また系統毎の配分は計画と異なるが、全体の使用数は計画総数を超えていない。
	<b>動物の苦痛軽減 安楽死</b> 動物の苦痛軽減、排除及び安楽死を適正に行ったか。 <input checked="" type="radio"/> 適 <input type="radio"/> 不適 この欄は、不適にマークされた場合のみ記載が必要です。

施設等の利用	<b>動物処置室及び動物実験・飼育室を適正に利用したか。</b> <input checked="" type="radio"/> 適 <input type="radio"/> 不適 この欄は、不適にマークされた場合のみ記載が必要です。
--------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

教育訓練	<b>動物実験責任者、実施者及び飼養者は動物訓練を受けたか。</b> <input checked="" type="radio"/> 適 <input type="radio"/> 不適 この欄は、不適にマークされた場合のみ記載が必要です。
------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

事故の発生	<b>事故報告書の提出に該当する事故の発生があったか。</b> <input checked="" type="radio"/> なし <input type="radio"/> あり この欄は、「あり」にマークされた場合のみ記載が必要です。
-------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

終了報告の場合は、以下の欄も記入して下さい。(年次報告では、以下の記載は不要です)

(記入不要) 実験終了の年月日	
(記入不要) 実験終了時の状況	<p><b>期間</b></p> <p><input type="radio"/> 計画した実施期間満了      <input type="radio"/> 計画した実施期間の途中</p> <p>「計画した実施期間の途中」の理由</p>
(記入不要) 計画終了時の動物の有無	<p><b>動物の有無</b></p> <p><input type="radio"/> 有      <input type="radio"/> 無</p> <p>有の理由</p>
(記入不要) 実験成果の概要	<b>実験成果</b>
	<b>学会発表</b>
	<b>論文発表</b>
	<b>著書</b>
	<b>その他</b>
(記入不要) その他 (実験実施において気付いた事項)	
<b>添付資料</b>	<p><b>添付資料</b></p> <p>複数の添付が可能です。</p>